

# やまがた市 しゃきょう

令和3年

1月号

Vol.  
**167**

しゃきょう

**社協**は社会福祉協議会の略称です。みなさん「しゃきょう」と呼んでください。  
社協はだれもが安心してくらせるまちづくりをすすめています。

## 山形市社協LINE公式アカウントができました! ぜひお友達登録をお願いします。

登録はコチラ

①QRコードを読み取り  
「友だち追加」



②ID検索からIDを検索して  
「友だち追加」  
**@280wvvda**

社協のお知らせや  
研修情報を  
配信しています。

社協だよりや  
ボラセン情報などの  
広報誌も定期的にお届け!!



### もくじ

- ・新年のごあいさつ……………②
- ・内閣総理大臣表彰受賞、  
多頭飼育崩壊に関する研修会の案内  
生活サポート相談窓口について……………③
- ・地域福祉活動紹介、福祉協力員活動日記……………④⑤
- ・地域福祉センターいきいきの郷 文部科学大臣表彰受賞、  
山形市総合福祉センターの利用について  
寄付者紹介……………⑥
- ・赤い羽根共同募金ご協力のお礼、  
地域福祉活動推進プロジェクトについて……………⑦
- ・暮らしの声、お詫びと訂正、プレゼントクイズ……………⑧

ホームページが新しくなりました!!

ブログ・facebook更新中  
<https://www.yamagatashishakyo.or.jp>  
様々な活動や発刊物などがご覧いただけます。

山形市社協「声だより」  
FM76.2 ラジオモンスター  
毎週日曜午前10時15分～放送中

誰もが安心して暮らせる福祉のまち やまがた

社会福祉法人

**山形市社会福祉協議会**

〒990-0832

山形市城西町二丁目2番22号

TEL 023-645-8061 FAX 023-645-9236

# 新年の「しあわせ」



社会福祉法人  
山形市社会福祉協議会  
会長 繁子 克己



イルスは、人と人との当たり前の日常「じんが、「ふだんのくらしの『しあわせ』」であり、かけがえのないものであることを、今こそ、教えているかもしません。

「コロナ禍であつても、誰もがふ・く・じ」を手に出来るまちづくりを目指し、私

あけましておめでとうございます。今年が健やかで穏やかな年となることを心からお祈りいたします。

昨年は、コロナ禍にあっても、地域では、訪問しない見守り等の工夫と思いを込めた福祉活動がありました。豪雨災害では、地域の皆さまの手で復旧ボランティアが行われました。赤い羽根共同募金の街頭募金は中止になりましたが、例年に増して、

地域や職域で募金運動を行つていただきました。私どもの取り組みに「理解」と「協力を賜り、また、共に活動していただきま

した地区社協をはじめとする地域の皆さまに、心より御礼申上げます。

また、私どもの福祉まねきと相談事業が再犯防止に寄与するとして、山形地方検察庁の「推薦で、法務省「安心安全なまちづくり関係者内閣総理大臣表彰」という大きな名誉を賜りました。ひとえに関係者の皆さまのお力添えの賜物であり、感謝を申し上げます。



## 内閣総理大臣表彰受賞!

山形地方検察庁（以下、地検）と力を合わせて平成30年から再犯防止活動に取り組んでいます。「入口支援」と呼ばれるもので、不起訴や執行猶予と受けた人へ対し、孤立を防いで社会復帰につなげ、再犯を防ぐ取り組みです。この活動が安心安全なまちづくりに貢献したとして、市社協が内閣総理大臣表彰を受賞しました。市社協では、地検の求めに応じて、必要な福祉機関や地域の関係者についてアドバイスを行ったり、地検が開催する「ケニア会議」に参加しています。ケニア会議は、孤立している本人に、多くの人が支援のために関わることを伝える場になっています。犯罪白書によると平成30年に検挙された人のうち再犯者率は48・8%とあります。この取り組みの効果として、支援した人の再犯率は約10%と聞いています。

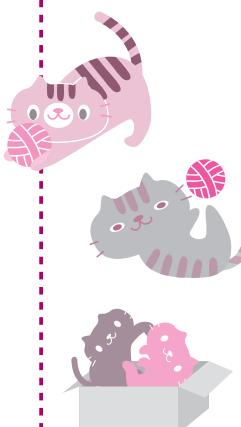


地方検察庁と市長へ表敬訪問

～多頭飼育崩壊に関する研修会～

## 動物とともに暮らすことを考え方

最近ペットの犬や猫が増えすぎ、飼い主が適切な世話をできなくなる「多頭飼育崩壊」が深刻化しています。山形市内においても、その相談は増えています。「なぜ多頭飼育崩壊が起きるのか?」「どうしたら防げるのか?」と一緒に学び、自分たちの地域で少しでも多頭飼育崩壊を予防するサポートを増やしませんか?



日 時	令和3年1月27日（水） 午前10時～午後12時
会 場	山形市総合福祉センター 3階会議研修室1 (山形市城西町二丁目2番22号)
定 員	20名（抽選）

### お問い合わせ

#### ●社会福祉協議会窓口

山形市城西町一丁目2番22号  
山形市総合福祉センター内1階

TEL 023-676-7223

#### ●市役所窓口

山形市旅籠町一丁目3-25 山形市役所2階  
TEL 023-641-1212 内線5337

福祉まる」と相談係へ電話  
023-676-7223

月曜日から金曜日まで（祝日・年末年始を除く）  
午前8時30分から午後5時30分まで  
※窓口での相談を希望の場合は、事前に連絡をお願いします。

## 生活サポート相談窓口

山形市在住で失業や離職、病気など様々な理由により経済的不安や困りごとを感じている方の相談を受け、各関係機関と連携しながら支援していく窓口です。新型コロナウイルス感染症の影響による休業等により収入の減少している世帯からの相談にも対応しています。

### 相談受付内容は

- 収入がなく家賃を払うことができない。
- 借金の返済が多くて、今の仕事だけでは生活が苦しい。
- 障がいや疾病、家族の問題等があるが働きたい。
- 雇止め・離職などで仕事を失って生活に困っている。
- 生活に困っているが、どのように相談したら良いかわからない。
- その他

気軽に「」相談ください。

# ご紹介します。

## 地区社会福祉協議会会長連絡協議会 「我が事・丸ごと地域づくり推進モデル事業」研修会開催

令和2年11月13日（金）山形ビッグウイングを会場に地区社協会長や地域の福祉関係者約100名が参加して、研修会が開催されました。

平成29年度に3地区からスタートしたこの事業も、4年目に入り21地区まで拡大しました。

この日は、代表3地区（第三・楢沢・村木沢）から実践報告をして頂きました。今後も山形市内全体で引き続き頑張って取り組んでいきます!!

### 第七地区

#### ついに再開！子育ておしゃべりサロン

「久し振りー」「元気だった？」「大きくなつたねー」

そんな明るい声が飛び交うサロンが令和2年6月に再開されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、令和2年2月より活動を休止していましたが、休止期間中も参加者へ手遊びなどのお手紙を出し、大変喜ばれました。

「コロナが心配で外出を控えていた」「ふたりっきりの時間が長く、子育ての悩みについて情報交換がしたかった」など、再開を待ち望んでいた様子がうかがえ、会場は笑い声でいっぱいでした。



## 福祉協力員活動日記

No.4

わたしたちの身近な地域での福祉協力員活動を順次ご紹介していきます。

●世帯数	7094世帯
●高齢化率	29・3%
●福祉協力員数	123人

### 鈴川地区

今年度、第1回目の研修会は、午前と午後に分かれて開催しました。訪問活動が制限される中でも、新型コロナウイルス感染症に関する新聞記事や自宅でも身体が動かせるようにと百歳体操のチラシを配ったり、大雨の日には声をかけて回ったりと、住民の方に寄り添った活動を続けました。そのことを、研修会でみなさんと共有しました。

### 楯山地区

●世帯数	1528世帯
●高齢化率	36・9%
●福祉協力員数	24人



地域の情報を共有し、円滑に見守り・声掛け・訪問活動を実施できるよう、福祉協力員と民生委員児童委員が合同で研修会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の予防対策を徹底し、短い時間ながらもこれから地域福祉活動について理解を深める機会となりました。

また、担当地区ごと、福祉協力員と民生委員児童委員が顔を合わせ、思いを共有できたことで、活動に不安を抱えていた方も前向きになれる研修会となりました。

また、担当地区ごと、福祉協力員と民生委員児童委員が顔を合わせ、思いを共有できたことで、活動に不安を抱えていた方も前向きになれる研修会となりました。



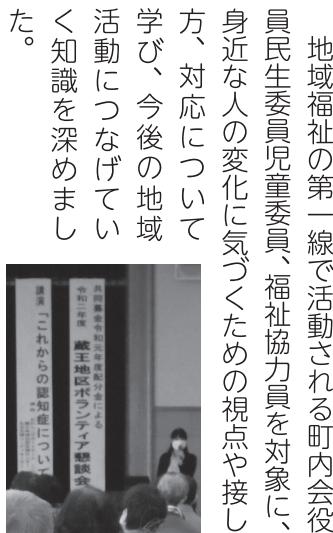
# 地域の活動を

## 明治地区

### 防災食ワークショップを開催

「笑顔でいのちを繋いでいく災害食を知り、体験してみよう」をテーマに防災士の細谷真紀子先生をお迎えし、限られた熱源を使い、パックフッキングという調理方法を用いて、栄養バランスの取れた食事作りを教えていただきました。令和2年7月の豪雨災害の経験もあり、「一回やつてみると、いざと言う時慌てなくていい」と普段からの備えの大切さを再確認しました。

そして「普段のメニューにも活かせそう。なによりおいしいので、たくさんの方に知つてもらいたい。」と、テーマ通り笑顔いっぱいのワークショップとなりました。



### 地域に広がれー・支えあいの輪ボランティア懇談会

毎年開催しているボランティア懇談会。

今年度は、認知症を他人事ではなく身近な出来事として受け入れ、地域での支援を進めるため、おれんじサポートチーム「ころによる「認知症講座」「これから認知症について」を開催しました。

地域福祉の第一線で活動される町内会役員・民生委員・児童委員・福祉協力員を対象に、身近な人の変化に気づくための視点や接し方、対応について学び、今後の地域活動につなげていく知識を深めました。

講義「これから認知症について  
令和2年度 蔵王地区ボランティア懇談会



## 蔵王地区

### 「どんなときでも いきいき生活」講座

栄養・食をとおした健康管理を考え、

いつまでもいきいきと生活できる事を目的として、5回講座で実施しています。管理栄養士を講師として招き、高齢者が不足しやすい栄養やその栄養が不足するとなりやすい病気は何か、また、食物の効果的な食べ合わせは何かといった講義や食材の効果を引き出すレシピの調理実習を行っています。



## 大郷地区

●世帯数	1257世帯
●高齢化率	37・3%
●福祉協力員数	11人

毎年、地区内の単身高齢者宅へ、まいにちを込めて作ったお弁当をお届けしています。今年度はコロナ禍という事もあり、業者さんと内容を吟味したお弁当のお届けとなりました。「お変わりありませんか」と一軒一軒訪問し、みんなの「様子をお伺いしながらのお届けです。「毎年ありがとうございます」笑顔で受け取つて下さる高齢者の方からも元気を分けていただき、まごころと笑顔が広がる活動となりました。

### 高瀬地区

●世帯数	1110世帯
●高齢化率	40・5%
●福祉協力員数	21人

高瀬地区高齢者支援連絡会で主催する「高瀬地区介護予防教室」が令和2年8月より再開し、福祉協力員も活動のお手伝いをしています。地区住民から再開を喜ぶ声も多く聞かれ、みんなで楽しく体操することの大切さを感じています。

検温や手の消毒、席の間隔を広く取るなどし、感染予防対策にも配慮しています。

※福祉協力員は、担当地域の方々への見守り・声掛け・訪問活動を行っているボランティアです。



次号の福祉協力員活動日記もお楽しみに!!



## 地域福祉センター　いきいきの郷

### 文部科学大臣表彰受賞



地域貢献事業の一として、平成19年度から開催されている「親子水泳教室」が、令和2年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰を受賞されました。

この教室は、施設の温水プールを使用して発達障がい等のある小学生との親を対象に、親子で水泳を習得できる場を提供しています。生涯にわたってスポーツに親しむきっかけづくりや、集団活動を通して社会性を身につけることに繋がる活動となっています。

#### お問合せ

いきいきの郷施設受付・電話

TEL 023-681-4765

# お知らせ

## 山形市総合福祉センターおよび かすみが温泉の利用について

### ①交流ホールの利用（貸館）再開

利用者の上限：60人

### ②3階会議研修室3の利用（貸館）再開

利用者の上限：6人 ※換気のため、廊下側戸を開けた状態で使用いただきます。

### ③体育ホールを除く会議研修室等の利用時間上限をなくし、飲食を可とします。

ただし、交流ホールでの食事は、従来通り禁止です（ペットボトルによる水分補給は可）

### ④かすみが温泉の受付時間が、午前10時～午後5時（受付終了）となりました。

※午後5時までに受付した方の1人入浴（お一人45分）が終了次第、営業終了となります。

※男女とも定員11人程度の入場制限を行っています。定員を超える場合は、お待ちいただきます。待ち時間が長くなることもありますので、1つ承ります。

いきいきの郷施設受付・電話  
TEL 023-681-4765

#### 《利用許可条件》

- ・新型コロナウイルスの感染状況次第によつては、貸館利用を中止させていただきます。
- ・新型コロナウイルスの感染状況により貸館利用を中止した場合に生じた損失については、山形市および山形市社会福祉協議会では補償いたしません。

## やさしいきもちを

### ありがとう寄付者紹介

みなさんからのご厚志に対し、心より厚く御礼申し上げます。ご寄付につきまして、令和2年9月1日から令和2年11月30日までの分を掲載いたします。（敬称略・順不同）

#### 山形市社会福祉基金

・㈲ハーバーコーポレーション

・第一生命保険㈱

・エスパル山形店

#### めん蔵+GOMAZO

・第一生命保険㈱

・山形支社

・山形職域営業

#### 亞県屋

・オフィス

・山形本店

・山形駅前店

#### 山形市社協新規会員紹介

・山形支社

・山形東営業所

・オフィス

#### ●正会員

・（福）手つなぐ会

・（福）さおう福祉会

・（特）輝きネットワーク

#### ●現金預託

・佐藤忠雄

・（株）ツルハ

・（株）ダイナム山形店

#### ●賛助会員

・（株）ラク吉原店

・（株）三郎

・（株）スパーク劇場山形店

#### ●白ひげ海賊団

・（株）匿名

・（株）スーパー1劇場山形店

・（株）スパーク劇場山形店

#### ●現金預託

・（株）第一生命保険㈱山形支社

・（株）山形職域営業オフィス

・（株）第一生命保険㈱山形支社

#### ●現金預託

・（株）山形東営業オフィス

・（株）山形東営業オフィス

・（株）山形東営業オフィス

#### ●物資・労力

・（株）匿名

・（株）スーパー1劇場山形店

・（株）スパーク劇場山形店

#### ●物資・労力

・（株）匿名

・（株）スーパー1劇場山形店

## 赤い羽根共同募金のご協力 ありがとうございます。

社会福祉法人 輝きの会  
総合福祉施設 いきいきの郷 様

11月15日（日）、毎年開催されてい  
るいきいき祭で赤い羽根共同募金活動  
をして頂きました。「はながたべ二ちゃん  
」が赤い羽根とベニちゃん缶バッヂ  
を持ってスペシャルゲストとして登場。  
ご利用者の皆さんとの満面の笑みと共に、  
多くの善意が寄せられました。



## 地域福祉活動

### 推進プロジェクト（テーマ型募金）の 募金運動が始まります！

募集期間

令和3年1月1日（金）～3月31日（水）

#### ◎ 地域福祉活動 推進プロジェクト（テーマ型募金）って なに？

A 赤い羽根共同募金のひと  
つとして、地域課題や社会  
課題解決をテーマに取り組  
む団体の活動を、財政面から支援する一  
環とした募金です。

#### ◎ どのように募金するの？

A 各団体が作成するチラシ  
についている、専用の郵便  
振替用紙にて募金ください。

お問い合わせは各団体へ。



山形市は左記の団体が取り組みます。  
皆さまのご協力をお願いいたします。

デッキオーブン設置による菓子製造効率アップ！  
利用者の工賃アップ！

団体名	特定非営利活動法人 虹のネットワーク
事業費	445,500円
募金目標額	30万円



障がいのある方がひとりひとり自分のやれるこ  
と自分のできることを考えともに働ける場所を作  
ることを応援し、利用者の生活訓練・自立促進の一  
環としてお菓子の製造、販売を行っています。  
デッキオーブンを設置し、お菓子製造時間の短  
縮、お菓子の売上げアップ、利用者の工賃アップ、  
利用者の働く意欲の向上を目指します。

#### 家とも学校とも違つ第3の居場所 地域食堂「楽」

団体名 山形でのひら支援ネット

事業費 577,000円

募金目標額 20万円

会長 西上 紀江子

地域食堂を始めて5年目を迎えています。居場  
所を求めている子どもや大人・高齢者たちの居場  
所を創ろうと、月2回地域食堂を開催しています。  
会場は、ファミリーマート山形小白川町三丁  
目店2階（山形市小白川町三丁目7-31）

しゃきょうだより  
市民の皆様から  
いただいた声を、  
ひとつひとつ大切に。

1月

たくさん感想をいただきました!  
その一部を紹介します!

いろんな活動があるのにびっくりました。私のいた  
私も色々な事に挑戦しようと頑張ります。(60代)  
コロナ感染症の影響で生活のリズムが変わり動きにく  
い状況の中、福祉協力員の活動されている姿に嬉しく  
思い頭が下がりました。(60代)

優しい気持ちが少しでも運んで贈り物かなと思っ  
ました。(30代)

色々な団体の皆さんがたくさん募金して下るのだとわ  
かりました。災害などに遭われた方に役に立つてほし  
いなと思いました。(40代)

町での交流活動の紹介が色々載っていて、一人暮らしの  
身には暖かい感じがします。(20代)

前回（令和2年10月号）の1ページに掲載の「老眼  
鏡フレゼンス」で申込締切が10月25日とありましたが、  
正しくは10月25日でした。皆様には大変ご迷惑をおか  
け下さい」となりました。

また、定数を大きく上回る申込みを頂き、抽選と  
やせて頂きましたので、お詫びして訂正いたします。

## お詫びと訂正



## ちがうところはどこ?

上と下の絵で12コのちがうところをさがしてね!



### ちがうところはどこ? 10月号(vol.166)答え

- ①愛ちゃんのリボン
- ②クワの色 ③希望君の髪の毛
- ④おばあちゃんの帽子の色
- ⑤左の女性のエプロンの柄

### クイズに答えて Present プレゼント!

山形市総合福祉センター  
「かすみが温泉」  
利用券(4名分)  
抽選で20名様

○に当てはまる文字を入れてください。  
ヒントはP3をよくみてね

クイズ：山形市社協が受賞したのは？

「〇〇〇〇〇〇〇表賞」

●応募方法／クイズの答えと必要事項を記入し、  
ハガキまたはメールでご応募ください。  
当選は発送をもってかえさせていただきます。

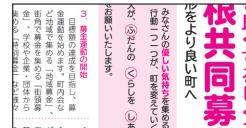
●宛先／〒990-0832 山形市城西町二丁目 2-22  
社会福祉法人 山形市社会福祉協議会  
「地域福祉係」あて



●メールアドレス  
voravora@yamagatashishakyo.or.jp

●締切／令和3年1月31日(日)(当日消印有効)

- ①クイズの答え ②住所 ③氏名 ④年齢
- ⑤電話番号 ⑥「しゃきょうだより」の感想



10月号(Vol.166)クイズの答え

『優しい気持ち』



社協(しゃきょう)は社会福祉協議会の略称です。この広報紙は赤い羽根共同募金の  
配分金で年4回、山形市社協から福祉情報を届けています。次回は4月号です。

愛ちゃんと希望くん。